

“地域の元気”を集めてつくる



山王網一色 ほっと通信

回覧

No.9

山王70区自治会

2025.10.24

山王小学校 開校80周年

次代へ繋ぐ記念式&公演

小田原市立山王小学校(釵持ゆか校長、児童数179人)は10月10日午前、「開校80周年記念式・記念公演」を体育館で開きました。式には同窓会、学校運営協議会、民生児童委員ら来賓と保護者、地域住民など約60人が祝福に駆け付けました。

同校は、明治26(1893)年、酒匂小分教場で産声を上げ、新玉国民学校分校との通算52年を経て、大人たちの「子どもたちに学びを」という熱い心から太平洋戦争末期の昭和20(1945)年4月1日、小田原市立山王国民学校として開校しました。

釵持校長は、「当時は校庭も食べ物を育てる畑として使われていましたが、開校からわずか7カ月後の11月には第1回目の運動会が行われました。子どもたちには、どんな時にも笑顔と希望をもって欲しい、という大人たちの思いがありました」と困難な時代から80年の歩みを振り返り、「一人ひとりが新しい歴史をつくり、思いやりのある山王っ子になって欲しい」と呼びかけました。続いて、新しくなった校旗が島田武典PTA会長から、釵持校長に手渡されました。

また、児童たちは、映像を交えながら歌とメッセージで学校生活の思い出を語りました。



写真：山王小学校提供

同校の卒業生でダンサーとして活躍する待寺優さんとラブジャンクス ブレーキングチームが「笑顔で活躍できる山王地域」をテーマに歌とダンスパフォーマンスを披露。児童たちに生きること・表現することの楽しさ・大切さを伝えました。

児童たちからは、「ダンスも歌も良かった。楽しかった!」「キレッキレのダンスが素晴らしかった」などの声がありました。



写真：山王小学校提供

11月8日(土) 自らの命を守る!

小田原市いっせい総合防災訓練／雨天決行

1. 午前8時30分 市防災行政無線から地震情報
身の安全確保訓練(各家庭で)
2. 午前9時0分～ 山王小学校体育館
広域避難所の開設訓練

- ① 三角巾②AED(自動体外除細動器)③簡易トイレ(ラップポン)
- ④応急給水口操作⑤耐震性貯水槽(100トタンク)

自衛隊による
炊飯訓練

カレー試食体験も

訓練参加者
150人



江戸時代へタイムスリップ

酒匂川の徒歩渡し^{かちわた}154年ぶりに再現

江戸時代、天下の陰・箱根八里の入口小田原宿には、急流・酒匂川があり、橋の代わりに人や物を運ぶシステムを担った徒歩渡しがありました。明治4(1871)年の徒歩制廃止以来、154年ぶりに酒匂川で再現されました。江戸幕府は慶長6(1601)年

東海道の宿駅に伝馬制度^{てんま}を設け5街道を中心に全国に整備しました。徒歩制度が延宝2(1674)年に施行

されて351年目を記念した「城下町小田原の発展と酒匂川徒歩渡し」が10月12日、酒匂川と生涯学習センターけやきで開かれました。

古から人と文化が行きかう道を考え、神奈川県西部と静岡県東部を結ぶ未来の道路「伊豆湘南道路」を盛り上げよう、と小田原市などで構成する実行委員会(委員長・譲原彰(一社)湘南建設業協会会長)が企画しました。

会場には、背中に「酒匂川 徒歩渡し」の文字を染め抜いた法被^{はっぴ}を着た担ぎ手や加藤市長、牧島・佐々木両代議士らの来賓と地域住民ら約180人が詰めかけました。大小3基の輦台^{れんだい}に乗った来賓らは、小田原提灯を先頭にヨイトヨイトの掛け声とともに川の中を進み江戸の往時へ思いを馳せていました。第2部は会場を生涯学習センターけやきに移し、小田原城特別館長の諏訪間順さんが、「道がつないだ物語」をテーマに講演をしました。

東海道五十三次小田原
広重／天保4(1833)年



写真:小田原市提供



写真:小田原市提供

パトロールのフラッシュアップ

+防犯+美化+防災+

山王70区自治会では月1度のパトロールをブラッシュアップ(磨き上げ)しています。

10月14日には役員11人が集まり、地域内を巡視しながら、災害時におけるブロック倒壊危険個所のチェック、街頭消火器の設置場所確認のほか、45ℓのゴミ袋を手にゴミ拾いを行いました。危険個所や消火器の設置場所などは、防災対策に活かしていきます。



★速報

移動スーパー
11月スタート!



★山王70区内の販売所

旧ヒロセストア横駐車場

(東町1丁目23-7)

★販売日(荒天中止)

11月20日(木)から毎週木曜日
午後2時00分から(予定)

★11月初めにチラシを回覧します